

# TOMATSURI

# とまつりだより

平成30年8月1日発行  
第27号

発行/戸祭地区まちづくり協議会  
編集/まちづくり協議会広報部会  
事務局/戸祭地域コミセン内  
電話・FAX/028-624-0632

## 新任 自治会長あいさつ

### 地区四丁目自治会

会長 波多野 伸

日頃より大変お世話になっております。地域の皆様の温かいお力添えを頂き、地域の皆様と共に一人でも多くの方が自治会活動の輪に加わって頂けるよう活動してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。



### 一ノ沢陽西北部

会長 木村 博

町内には、多くの先輩諸氏がいる中で浅学非才の私如き者が就任し、その重責と多用性に耐えられるかと案じ、正に身の引締まる覚悟を感じています。町内及び戸祭地区の協調発展に努力致します。どうぞ宜しくお願い致します。



## 今年度の行事



### 9月9日(日) 敬老会

参加者の皆様楽しんでいただける催し物や、空くじなしの抽選会もご用意しています。



### 10月7日(日) 体育祭

※雨天8日(月)

地域をあげてのスポーツの祭典です。皆様奮ってご参加下さい。



## 10月20日(土)・21日(日) 第14回 戸祭フェスタ

空クジなしの  
大抽選会

作品展

演芸会

カラオケ

イベント  
(ゲーム・屋台村)

必ず景品が  
もらえる  
スタンプラリー

### 9月30日(日) 防災訓練

日ごろの訓練がいざという時に役立ちます。大勢の参加をお待ちしています。

### 12月1日(土) 第2回 環境点検

防犯灯など、夜の安全点検を行います。

### 2月16日(土) かけこみお宿研修会

お宿の皆様との情報交換や研修会を行います。

## 自治会連合会

役員が改選されました。

会 長	竹之内英明
副会長	岡 三男
	山中 昇
会 計	茂木 正義
監 事	稲葉 博
	青井 将雄

自治会名	会長名
地区四丁目	波多野 伸
桜通り	船見 征勝
松原	茂木 正義
松原通り	伊藤 文雄
松原東部	塚田 昌弘
戸祭西部	石塚 剛庸
戸祭二丁目	鈴木 寛
戸祭三丁目	岡 三男
戸祭四丁目	金澤 禾吉
中戸祭一区	山中 昇
中戸祭二区	竹之内英明
新川	星野 富男
和尚塚南部	稲葉 博
和尚塚二丁目	本多 敏男
和尚塚三丁目	青井 将雄
東宝木	小野口和夫
戸祭東	吉崎 洋一
一ノ沢陽西北部	木村 博

婦人防火クラブが  
「女性防火クラブ」へ  
名称変更しました



## まちづくり協議会

役員が改選されました。

会 長	星野 富男
副会長	鈴木 寛
	吉澤 力
会 計	齋藤 博

### かけこみお宿対面式 5月14日(月)



戸祭小の児童とお宿の皆様との顔合わせを行いました。

### 救急法講習会 5月20日(日)



AEDの使い方や心臓マッサージの方法を学びました。

### 第1回 環境点検 7月7日(土)



事故や犯罪等のない地域をめざし、安全点検を行いました。

# ふれあい会食会 戸祭小児童との交流会 6月26日(火)



1、2年生との会食



3年生との交流



## 釜川をきれいにする会

親水公園に集合し午前7時～8時まで釜川の清掃を行います。多くの皆様の参加をお願いいたします。

- 5月6日(日) 実施済み
  - 7月8日(日)
  - 9月2日(日)
  - 11月4日(日)
- 雨天時は次週へ



7月8日 活動の様子

## 歩け歩け大会

老人クラブ連絡協議会主催の歩け歩け大会が今年度も行われます。釜川周辺を楽しく歩きます。ぜひご参加ください。

- 9月17日(月) 午前6時30分 親水公園集合



## まちづくり協議会主催講座・開催中!

### 親子体験講座

- 戸祭山緑地 カブトムシの幼虫観察 (5月12日)



### アカデミック戸祭

- タイ料理を作ろう (6月21日)



### 生き粋実年者学級

- 乳酸菌パワーの謎 (5月25日)



### ボランティア養成講座

- フードバンクへの取り組み (6月9日)



### 歴史講座

- 戸祭地域の歴史再発見 (6月2日)



## これからの講座

★「七草のつどい」平成31年1月7日(月) 午前10時～ 昔遊びと七草がゆ  
※申込み・問い合わせは戸祭地域コミュニティセンターまで。TEL/FAX 028(624)0632

## お知らせ

コミセンでエレベーターの設置工事が始まります。利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

※ 11月は利用不可の予定です。

# 戸祭の歴史 その5

## 新川

戸祭地区のほぼ中心を流れる新川は、明治時代に農業用水の確保のために作られた人工の河川です。

1670年に開拓のため群馬県や渡良瀬川沿いの農民が西原地域に移り住み「西原十ヶ新田」と呼ばれる十の村を作ったことから始まります。

その新田で、米づくりをするために田川から西岡(現 宝木本町)まで引かれた用水が「宝木用水」です。

明治時代に入り、江曾島の人々が水不足の解消のために宝木用水からの水路を開削したものが「江曾島用水」で、新しく出来た川ということで、「新川」と呼ばれるようになりました。

新川は戸祭地区では、農業用水としてはもちろん、生活用水や染め物工場などでも利用されてきました。しかし利用されることが減り、度重なる氾濫や洪水のため、コンクリート化や戸祭小学校前では暗渠化され、当時の面影はほとんど見られなくなりました。

また、最近まで東宝木地区の東宝橋周辺で大雨の後に氾濫し、家屋が浸水したり通学にも危険な状態でしたが、6年前の市長との地区懇談会で要望して、今では整備されています。

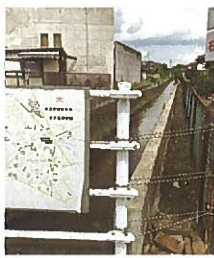


### 【宝木用水】

- 1670年 「西原十ヶ新田」の開拓が始まる
- 1823年 宇都宮藩により農業用水として開削  
佐藤 伝平により、田川から分水工事が行われたが、掘りが崩れて中止
- 1853年 二宮尊徳により「徳次郎新掘」が完成
- 1856年 二宮尊徳が「宝木用水」の設計をするが  
翌年 没したため工事を中止する
- 1859年 弟子の吉良八郎の監督により完成する

### 【江曾島用水】 (新川)

- 1885年(明治18年) 江曾島の農民が宝木用水の  
延長を希望  
県が許可
- 1905年(明治38年) 工事が開始される



1 中央女子高前から戸祭地区へ



2 東宝橋より東へ



3 戸祭小東側の暗渠入口

### 地域職員さんが変わりました

今年4月から、「印南弘美さん」がコミセンで勤務しています。よろしくお願いいたします。

### 編集後記

「とまつりだより」は地域のまちづくりの機関紙として、市の「みんなでまちづくり課」より補助金をいただいて、年に2回地域の情報を発信しています。

編集部では、皆さまからの身近な情報やご意見などをお持ちしております。